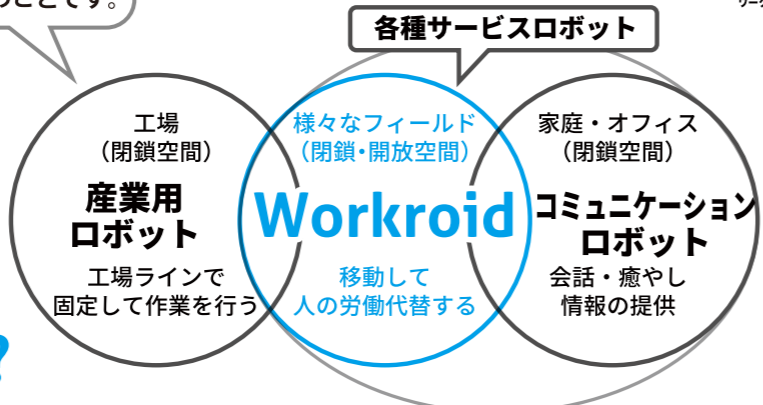
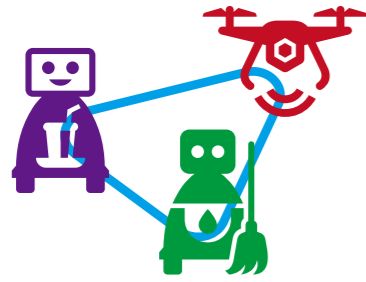


協働ロボットは、産業用ロボットの一種で、人と同じ空間で一緒に作業を行うロボットの事です。



## What's Workroid?

「ワークロイド」とは……

- 一つの完成されたハイスペックなロボットではなく、複数のロボットが通信で連携し合い、活動領域に応じて編隊を組んで労働を提供する複合型ロボットです。
- 活動領域は、陸上、海上に留まらず航空領域、宇宙空間、水中などあらゆる場所が想定されます。さらには、人が立ち入れない自然災害現場などでの活躍も期待されます。
- 外形は、作業空間や労働の内容に応じて形成され、様々な形態が想定されます。

※「ワークロイド」は、一般社団法人ワークロイド・ユーザーズ協会の登録商標です。

## <WUAワーキング・グループ「ワークロイド研究会」入会のご案内>

※WUAへの会員登録は無料ですが、ワーキング・グループ「ワークロイド研究会」への参加は有料となります。

### 「ワークロイド研究会」の内容

- ワークロイドの業界横断的な共同利用の検討
- ロボットの開発・利用のための基礎講座の提供
- ワークロイドに関する各種セミナーの実施
- 会員交流の場の提供

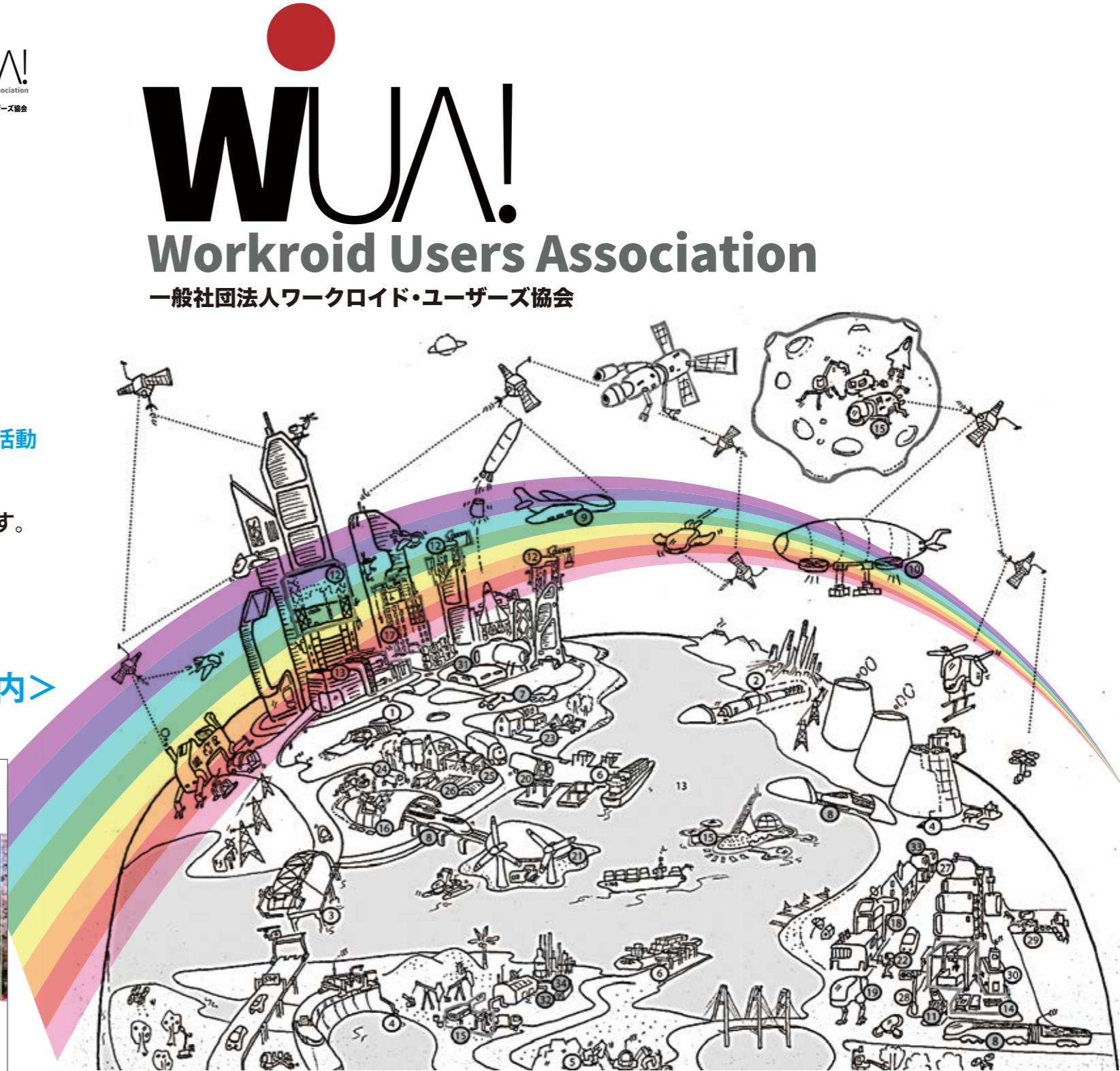
### 「ワークロイド研究会」月会費

- 個人会員 1,200円
- 法人会員 登録者3名まで…3,000円  
登録者4名以上…追加1名につき1,000円

### 「ワークロイド研究会」入会手続き

当協会サイトのワークロイド研究会のページからワークロイド研究会運営規程、ワークロイド研究会会費規程を確認頂き、参加申込書を作成してentry@workroid.comへお送りください。

WUAに関するお問い合わせ: info@workroid.com



Copyright by Thomas Bock (TUM)

## WUA Information

一般社団法人ワークロイド・ユーザーズ協会 ご案内

[www.workroid.com](http://www.workroid.com)



名誉会員  
Thomas Bock: ミュンヘン工科大学教授

ワークロイド・ワールドのアルゴリズムとは…表紙にスケッチを描いてみました。このスケッチは、ワークロイドのビジョンを描いています。それは豊かで健康な、より素晴らしい未来の地球と宇宙のためのワークロイド”アルゴリズム”なのです！



# Workroid Users Association

## Greetings

ごあいさつ



代表理事・会長  
高西淳夫  
早稲田大学理工学術院・教授

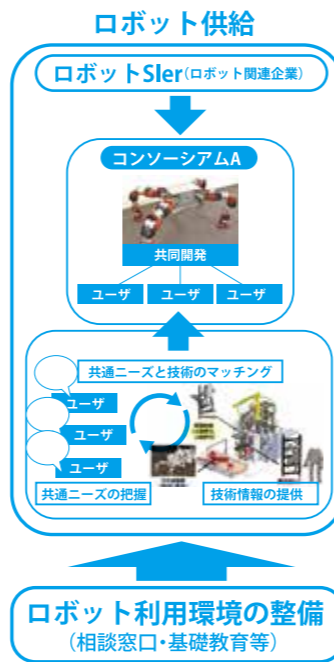
私は、日本のヒューマノイド研究の草分け、故加藤一郎先生の意味を継ぎ、早稲田大学でヒューマノイド研究を行ってきました。その過程で、現場、すなわち、ロボット・ユーザーの声がロボット開発の根源にあるとの確信に至りました。少子高齢化、労働人口減少問題の解決策のロボットを社会実装するにはロボット・ユーザー主体の団体が必要です。また、ロボットを広く一般に普及させるためには、様々な単機能のロボットがフォーメーションを組みながら多様な労働を提供する方法が適していると考えています。私は、そのような群れて労働するロボットを「ワークロイド」と名付けました。「ワークロイド」の構想が実現するかどうかは、誰にも分かりません。しかし、それが実現した世界は、本当の意味でロボットと人が協働する社会となるでしょう。

みなさん、「ワークロイド」で世界を変えようではありませんか。

さあ、これから「ワークロイド」の話しましょう。

## Activity Details 活動内容

1. ワークロイドを共同開発、共同利用を可能とする枠組の構築
2. ワークロイドの効率的な開発に基づく幅広いユーザーへの提供
3. 用語・規格・安全認証基準等の統一化、ワークロイド仕様プラットフォームの構築
4. ワークロイドの相談窓口、ワークロイド関連技術の教育・啓蒙
5. ロボット・フレンドリーな環境整備、法律・制度に関する政府・自治体との意見交換
6. ワークロイド全般に対する支援制度拡充の促進
7. ワークロイドの開発を促進するインテグレータの育成及び裾野産業の開発
8. その他ワークロイドの普及に関する活動



## 日本のロボット産業を発展・拡大させるために

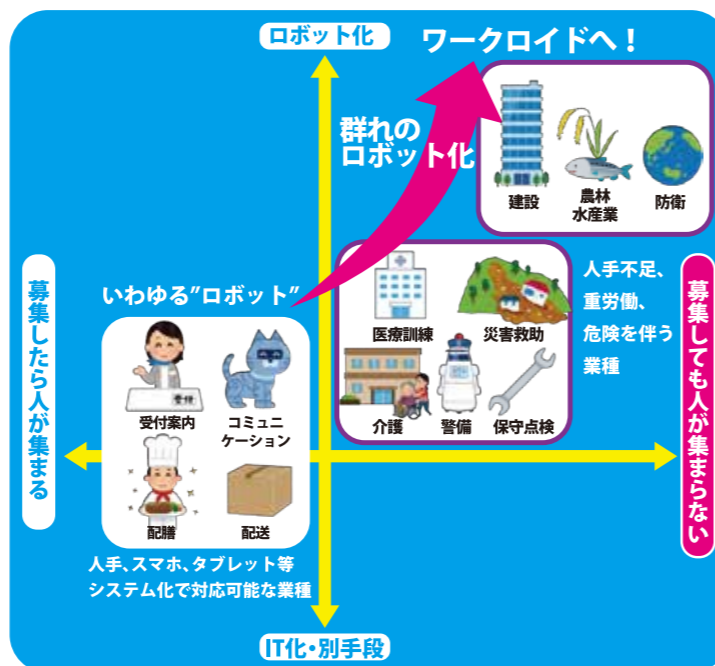
ワークロイドは、空間を自律又は遠隔操作で移動し、さまざまな場所で、必要とされる労働の代替を行うサービスロボットです。

◎ワークロイドは、

- 複数のロボットが通信しながら群れて労働を行います。
- 人型に拘らず作業環境に応じた適切な形態をとります。
- アクチュエータ(機械的動作)を重視します。

労働人口の減少にともない、人材募集しても人が集まらない分野をロボットに代替することが喫緊の課題となっています。

ワークロイドは、そんな分野に解決策を提供し、ロボット産業の発展・拡大とともに、人々の豊かな生活の実現を目指します。



## Board Members 役員構成

理事

代表理事・会長 高西淳夫(早稲田大学理工学術院 教授)

副会長

酒井弘行(公認会計士 酒井・柿沼・遠藤会計事務所 代表)

池田正昭(FTIコンサルティング Ltd. Corporate Finance, Managing Director)

中島健祐(コンサルティング会社 社会イノベーション・エバンジェリスト)

橋本健二(早稲田大学理工学術院 教授)

渡辺一弘(一般財団法人ベターリビング 部長)

安田秀志(公認会計士)

廣岡健司(弁護士)

監事

## Message from us... メンバーからのメッセージ



副会長 酒井弘行

副会長の酒井です。  
私たちは、人の手や労力を代替してくれるワークロイドの世界を目指しています。  
やがて到来する近未来では、人の労働を軽減させてくれるワークロイドが友人となります。



理事 橋本健二

ワークロイド担当の橋本です。ロボット・ユーザーとの対話を通じて共通ニーズを取りまとめ、さらにはデータベース化を目指します。  
業界横断的に利用可能なワークロイドと一緒に開発しましょう。



理事 安田秀志

皆さん、いつもお世話になってます。事務局の安田です。私は、コンピュータ・プログラムは分かりませんが、パソコンのキーボードを打って簡単に書類を作成することができます。同様に、ロボットの専門家でない私でも、簡単にロボットを使うことできる！そんな世界が訪れることを期待しています。



監事 廣岡健司

監事をしています廣岡です。本協会は、ロボット利用者の目線で、ワークロイドの開発や社会実装を進めていくことを目的とする協会です。分野や経験を問わず、ご興味のおありの方はぜひご参加頂ければとおもいます。